

第7回

東京都在宅医療推進フォーラム

どうする？

東京の在宅医療推進

～それぞれの施設でできること～

2017年

2月18日(土)

14:00～18:00(受付 13:30～)

会場

東京都医師会館 講堂 東京都千代田区神田駿河台2-5

●参加対象：在宅医療・看護・介護に携わる専門職の方たち



【第一部】シンポジウム

都民の生活に寄り添う医療を実現するために

シンポジウムでは、「都民の生活に寄り添う医療を実現するために」考えられることや今後の取り組みについて、医師会、行政それぞれのお立場からご講義いただきます。

また世界を舞台にご活躍される保健医療NGOシェア代表理事の本田徹氏をお招きし、「貧困と医療」といった視点から世界の中の東京の未来を示唆いただきます。

【講演】

安藤 高夫 氏 [東京都医師会 理事]

久村 信昌 氏 [東京都福祉保健局 医療政策部 地域医療担当課長]

【特別講演】

本田 徹 氏 [浅草病院 内科医師/保健医療NGOシェア=国際保健協力市民の会 代表理事]

【座長】

鈴木 央 氏 [東京都在宅療養支援診療所連絡会 副会長]

【第二部】ワールドカフェ

都民の暮らしを支えるために

～どのような地域ケアが求められているのか～

第二部はワールドカフェ形式にてグループワークを行います。

都民の暮らしを支えるために何ができるのか？ 現実問題として在宅医療の現場ではどのような地域ケアが求められているのか？ を導き出したいと思います。

職種やエリアにこだわらず多くの方とお話いただき、本当に必要なことや今やるべきこと、これから求められている役割などを探っていきます。在宅医療推進のために明日からできることをお持ち帰りください。

【ファシリテーター】

田中 千賀子 氏 [東京訪問看護ステーション協議会 理事]



参加費
無料

★このフォーラムは、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成によります。



●主催：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団/一般社団法人 全国在宅療養支援診療所連絡会/東京都在宅療養支援診療所連絡会 ●共催：東京訪問看護ステーション協議会
●後援：公益社団法人 東京都医師会/公益社団法人 東京都看護協会/公益社団法人 東京都薬剤師会/公益社団法人 東京都歯科医師会

東京都在宅療養支援診療所連絡会 「第7回 東京都在宅医療推進フォーラム」 実行委員会事務局 医療法人社団 三育会 新宿ヒロクリニック
〒169-0072 東京都新宿区大久保2-18-14 新大久保五大ビル TEL.03 5272 5600 FAX.03 5272 5630 e-mail: forum@hiro-clinic.com

第7回 東京都在宅医療推進フォーラム

私たちはこれでいいのだろうか？

東京都在宅療養支援診療所連絡会 副会長 鈴木 央

私たち在宅医療に携わるものは、一人ひとりの在宅療養者ときちんと向き合い、日々の暮らしに寄り添い、人生の最終段階を支えてきました。自分の仕事の範囲内では、きちんと仕事ができていることと存じます。そしてその結果、療養される本人、ご家族に満足や納得を提供しているはずで、一つの事業所や診療所としては、良い仕事できて、良い在宅医療が供給できているのでしょうか。

しかし、地域全体としてみたときはどうでしょう。東京都という大きな行政単位としてみるとどうでしょうか？ 地域として、東京都として、在宅療養を望むすべての方々に質の高い在宅医療が提供できているのでしょうか。貧困があっても、介護力が低くても、様々な問題があっても、本人の望むような医療やケアが提供できているのでしょうか。

在宅医療の普及は、東京都のためでも、国のためのタスクでもありません。一人ひとりの都民のために、東京都のどの地域でも在宅

医療が選択肢の一つとしてだれでも選択できるようにすることが求められているのだと思います。

このためには地域を変容させなければなりません。東京都を変える必要がでてくるかもしれません。都民に在宅医療という選択肢を知っていただくことも重要です。医師会や都がやるのではなく、当事者である私たちが、関わる必要があるのではないのでしょうか。多忙なこともわかります。不可能なことのように見えるかもしれません。しかし周囲の風は少しずつ変わってきています。行政も医師会も協力をしてくれるようになりました。決して不可能とまでは言えないのではないのでしょうか。

今まで通りに小さな地域の中できちんと仕事をする、大事なことですが、それだけでいいのでしょうか。今日は講演とワールドカフェを通して皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

一人でも多くみなさんのご参加を期待しております。

ご注意事項

本会へのご参加には、事前申込みが必要となります。お申込み確認後に参加票を返送いたします。



第7回 東京都在宅医療推進フォーラム 参加申込書

【宛先】第7回 東京都在宅医療推進フォーラム 実行委員会事務局 行

お名前	フリガナ	性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
職種			
ご所属機関名			
ご住所	〒	—	
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			

お申込みは上記参加申込書にご記入の上、FAXでお送りください。
切り取らずにそのまま送信ください。



03 5272 5630